

## 芸術・文芸面でも桜っ子が活躍しています！

創作祭（作曲）にて、郡山市の審査において特選となった、6年のS.N.さん（写真右）と、S.H.さん（写真左）が作曲したものが、とても素晴らしい作品だと言うことで県審査会へと推薦されました。おめでとうございます。

創作祭（作曲）で、6年2名が県審査会へと推薦される



市子ども美術展（絵画）でS.A.さんとA.M.さんの作品が特別賞に！

この度、郡山市子ども総合美術展の審査がおこなわれ、今年も桜小から出品された作品が高い評価を受けました。昨年も特別賞に2点選ばれました（Y.M.さんとU.E.さん）が、今年も特別賞に2点選ばれました。今年も特別賞に2点選ばれました。今年も特別賞に2点選ばれました。

「夕方の校舎」という作品で教育長賞に、4年のA.M.さん（写真右）が「音楽とともにながれる時計」という作品で奨励賞をいただきました。その他にも金賞に9名、銀賞に9名、銅賞に72名が入賞しました。おめでとうございます。

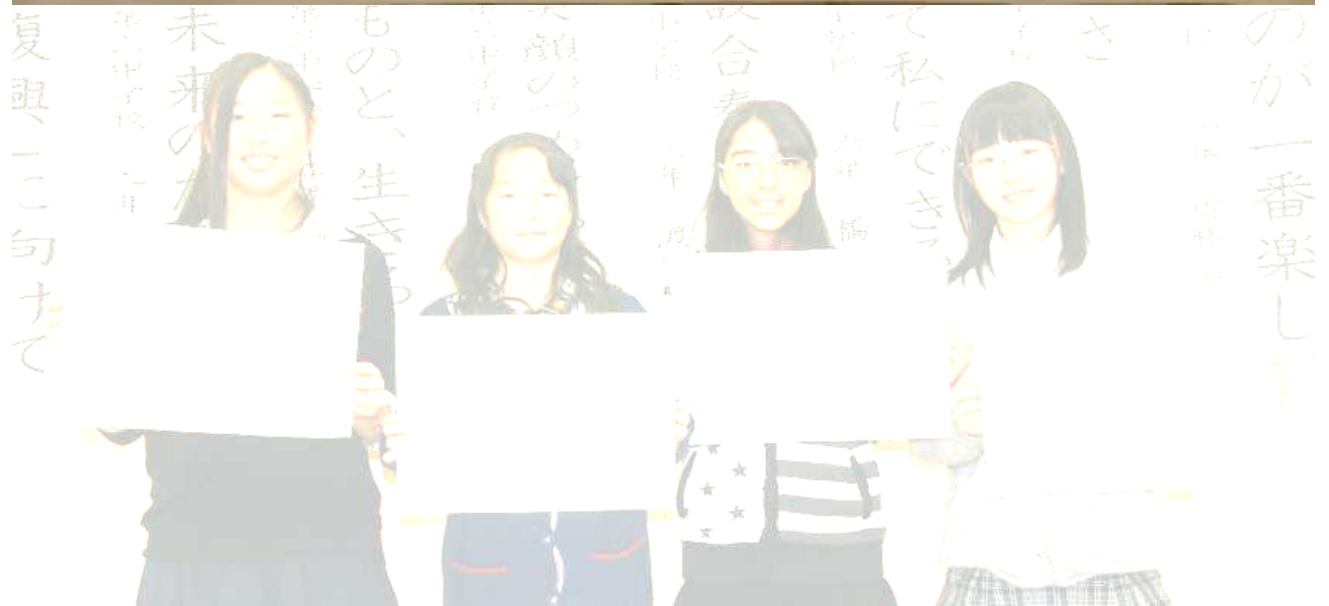
なんと、桜小学校出身の郡山三中生が2年連続で百合子賞・正賞という快挙！

昨年のH.R.さんに引き続き**今年はU.M.さんが受賞**

今年も、桜小の先輩である郡山三中生が、「百合子賞・正賞」を受賞したと聞き、元担任(早川久志先生)をはじめ職員全員驚きとともに、たいへん喜んでいました。百合子賞と言えば、郡山にゆかりのある作家、宮本百合子さんをたたえて作られた中学生を対象とした文学賞ですが、あるレベル以上でないと受賞対象とはならない、受賞するのが難しい賞です。（ちなみに久米賞は、昨年も今年も該当者なしです。）今回の作品（原稿用紙30枚）は、夢や平和を題材とした内容を見事に表現した点が高く評価されたようです。たいへんおめでとうございます。



# 少年の主張発表会



11月16日、桜地区青少年健全育成協議会主催でおこなわれた、第4回少年の主張発表会において、桜小学校よりも4名の児童が参加し、地域の方々に、日頃自分たちが思い感じていることを堂々と発表しました。

審査もおこなわれ、「私と特設合奏部」という題で発表した W.N.さんが最優秀に、「合奏するのが一番楽しい」という題で発表した K.S.さんと、「命の大切さ」という題で発表した S.A.さんと、「復興について私にできる事」という題で発表した H.Y.さんが優秀賞となりました。